allcinema

パリの恋人（1957）

FUNNY FACE

メディア　映画
ジャンル　ミュージカル　ロマンス
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　103分
初公開日　1957/09/28
公開情報　ＰＡＲ
映倫　G
リバイバル　2013/09/28［マーメイドフィルム］デジタル・リマスター版

【解説】

　オードリーの歌は、結構、雰囲気で聴かせるものがある。「マイ・フェア・レディ」のような純然たるブロードウェイ・ミュージカルの映画化ならいざ知らず、こういった小唄映画ならば充分通用する。そして、アステアに負けじと、元バレリーナの特技を活かしてダンシング。黒づくめのモダン・バレエ風のナンバー、“基本的共感主義”が特にいい。物語は、ファッション雑誌の撮影に乗り込まれた古本屋のオードリーが、カメラマンのアステアにスカウトされトップモデルとなる。現代思想にかぶれた彼女は、途中で自らの実存の虚しさに気づき、行方をくらましたりもするが、最後にはハッピーエンドを迎える、というもの。撮影でウェディング・ドレスを着て、感きわまって泣き出してしまう姿が可憐だ。撮影コンサルタントに、ファッション・フォトの第一人者Ｒ・アヴェドンを迎え、その写真がコラージュされた画面は、映画にテンポを生んでいる。女性への褒め言葉に“ファニー・フェイス”が使われ出したのも、この映画からではないだろうか。無論、自分の容貌を気にするオードリーに、アステアが“君はユニーク”と賞賛してそう呼ぶのだ。とにかくカラフルな作品である。

【クレジット】

監督	スタンリー・ドーネン	Stanley Donen
製作	ロジャー・イーデンス	Roger Edens
脚本	レナード・ガーシュ	Leonard Gershe
撮影	レイ・ジューン	Ray June
音楽	ジョージ・ガーシュウィン	George Gershwin
	アドルフ・ドイッチ	Adolph Deutsch
出演	フレッド・アステア	Fred Astaire
	オードリー・ヘプバーン	Audrey Hepburn
	ケイ・トンプソン	Kay Thompson
	ミシェル・オークレール	Michel Auclair
	スージー・パーカー	Suzy Parker

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.